

2025年10月31日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 国際課

「2025年度 国際園芸博覧会 宿泊支援センター運営業務委託(その1)」 契約結果

2025年度 国際園芸博覧会 宿泊支援センター運営業務委託(その1)について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件 名 2025年度 国際園芸博覧会 宿泊支援センター運営業務委託(その1)
- 2 委託内容 公式参加者(日本国政府から本博覧会への公式の参加招請を受諾した外国政府及び国際機関)が出展準備・維持管理・撤去のために日本国内に滞在するにあたり、協会が宿泊支援を提供するために必要となる客室の事前確保の実施及び「宿泊支援センター」の立ち上げに係る検討等を行う
- 3 契約の相手方 株式会社JTB 横浜支店
- 4 契約金額 11,968,000円
- 5 契約日 2025年10月27日
- 6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社JTB 横浜支店	510	1位
東武トップツアーズ株式会社 横浜支店	476	2位
近畿日本ツーリスト株式会社 横浜支店	464	3位
株式会社日本旅行 神奈川営業統括部 神奈川法人営業部	450	4位

7 評価基準・評価委員会開催経過等

委員会開催日時	2025年8月1日(金) 13時～17時
委員会開催場所	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 事務局会議室
評価委員の出席状況	評価委員5名中5名出席
事務局	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 国際課
議事内容	・プロポーザル評価委員会までの経緯について ・受託候補者の特定について ・今後のスケジュールについて
評価基準	別紙のとおり

8 問い合わせ先

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

担当:国際課 桑田、谷本

TEL:045-307-2032

2025 年度 国際園芸博覧会 宿泊支援センター運営業務委託（その１）のプロポーザルに係る
提案書評価基準

表１の評価項目及び配点ウエイトのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の着目点は表２のとおりとします。

表１ 基本的事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価	評価 点
業務実績 (20 点)	管理技術者	同種又は類似の業務の実績の内容	10		
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績の内容	10		
提案内容 (80 点)	提携宿泊施設の選定・客室の仕入れや在庫管理に際し、自社の強み（対象地域の宿泊施設とのネットワーク、市場状況の把握力、交渉力、外国語対応、技術力、人員体制等）を十分に活かし、宿泊施設と円滑に交渉を実施するとともに、適時・適切なタイミングで公式参加者に対して必要な客室を経済的かつ確実に提供する提案となっているか。また、客室販売価格の設定方法について、考え方が明確に説明され、合理的な水準であるか。		30		
	個別相談窓口の体制構築や専用宿泊サイトの機能検討について、自社の強み（宿泊施設とのネットワーク、交渉力、外国語対応、技術力、人員体制等）やこれまでの実績を十分に活かし、公式参加者にとってわかりやすく利便性の高い方法を提供できる提案となっているか。		30		
	2027年国際園芸博覧会の現計画（規模・立地・交通の利便性・コンセプト）、現在計画されている宿泊支援センターの課題や考え方を十分に理解した上で、これまでの自社の大規模国際イベントの宿泊支援やインバウンド観光客の受入の業務実績を活かし、より公式参加者スタッフのニーズに応えつつ、効率的・費用対効果が高い体制に改善することが期待される提案となっているか。		20		
ヒアリング (20 点)	理解力や専門技術力があるか		10		
	取り組み意欲が感じられるか		10		
ワーク・ライフ・バランス に関する取組 等 (6 点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算）		1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算）		1		
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク）の取得、又は女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認		1		

	定（えるぼしマーク）の取得			
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%を達成している（従業員 40 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 40 人未満）	1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得	1		
業務遂行能力 (10 点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか	10		
評価点の合計（136 点）				

評価方法

- (1) 業務実績及び業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点については、次のように配点を行う。

ア 業務実績の各項目

配点 10 点 A = 10 点、C = 6 点、E = 2 点

イ 提案内容及びヒアリング

配点 40 点 A = 40 点、B = 32 点、C = 24 点、D = 16 点、E = 8 点

配点 30 点 A = 30 点、B = 24 点、C = 18 点、D = 12 点、E = 6 点

配点 10 点 A = 10 点、B = 8 点、C = 6 点、D = 4 点、E = 2 点

ウ 業務遂行能力

配点 10 点 A = 10 点、C = 5 点、E = 0 点

- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、各項目を1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容とヒアリングの評価項目において、D、E評価のあるものは原則として選定しない。
- (6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実績、ワーク・ライフ・バランス及び業務遂行能力に関する取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容及びヒアリングは、1者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実績、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスに関する取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員1名につき満点で136点とし、評価委員全員の合計で136点×5名=680点で満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、業務実績は、1者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価はC（20点×3/5=12点）とする。
- (15) 提案された見積金額を業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。
見積金額÷（業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の合計点）
=1点あたりの費用金額

【記載例】

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		A	B	C	D	E
業務実績	管理技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	AIPH（国際園芸家協会）の認定のもと開催される国際園芸博覧会または、BIE（博覧会国際事務局）の登録もしくは認定のもと、国際博覧会条約に基づき開催される国際博覧会や、これらに準ずる国際イベントにおける関係者の宿泊支援に関する業務の経験を有する		国際的なスポーツイベントや国際会議、またはこれらに準ずる国際イベントにおける関係者の宿泊支援に関する業務の経験を有する		A又はCに該当しない
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	AIPH（国際園芸家協会）の認定のもと開催される国際園芸博覧会または、BIE（博覧会国際事務局）の登録もしくは認定のもと、国際博覧会条約に基づき開催される国際博覧会や、これらに準ずる国際イベントにおける関係者の宿泊支援に関する業務の経験を有する		国際的なスポーツイベントや国際会議、またはこれらに準ずる国際イベントにおける関係者の宿泊支援に関する業務の経験を有する		A又はCに該当しない
提案内容	提携宿泊施設の選定・客室の仕入れや在庫管理に際し、自社の強み（対象地域の宿泊施設とのネットワーク、市場状況の把握力、交渉力、外国語対応、技術力、人員体制等）を十分に活かし、宿泊施設と円滑に交渉を実施するとともに、適時・適切なタイミングで公式参加者に対して必要な客室を経済的かつ確実に提供する提案となっているか。また、客室販売価格の設定方法について、考え方が明確に説明され、合理的な水準であるか。		明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高く公式参加者にとって経済的であり、かつ創意工夫された提案である	一定程度明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性の高い提案である	どちらともいえない	明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い、かつ創意工夫された提案である	一定程度明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性の高い提案である

	個別相談窓口の体制構築や専用宿泊サイトの機能検討について、自社の強み（宿泊施設とのネットワーク、交渉力、外国語対応、技術力、人員体制等）やこれまでの実績を十分に活かし、公式参加者にとってわかりやすく利便性の高い方法を提供できる提案となっているか。	明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い、かつ創意工夫された提案である	一定程度明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性の高い提案である	どちらともいえない	明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い、かつ創意工夫された提案である	一定程度明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性の高い提案である
	2027年国際園芸博覧会の現計画（規模・立地・交通の利便性・コンセプト）、現在計画されている宿泊支援センターの課題や考え方を十分に理解した上で、これまでの自社の大規模国際イベントの宿泊支援やインバウンド観光客の受入の業務実績を活かし、より公式参加者スタッフのニーズに応えつつ、効率的・費用対効果が高い体制に改善することが期待される提案となっているか。	十分な理解に基づいた明確で具体的な提案である	一定程度の理解に基づいた明確で具体的な提案である	どちらともいえない	やや理解や具体性に乏しい提案で、妥当性に欠ける	理解や具体性が乏しく、妥当性はない
ヒアリング	理解力や専門技術力があるか	十分な理解に基づいた適切な提案である	一定程度の理解に基づいた的確な提案である	どちらともいえない	理解がやや乏しい提案である	理解が乏しい提案である
	取り組み意欲が感じられるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
業務遂行能力	1点あたりの費用金額	業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が3番目以下のもの